

平成 29 年度 沖縄県広域 渡嘉敷村地震・津波避難訓練実施要綱

1. 目的

この訓練は、沖縄県及び渡嘉敷村地域防災計画に基づき、大規模地震・津波の発生を想定して行う。県民及び村民等観光客の避難行動に特化した県下全域を対象とする実践的な訓練を通して、地震・津波に対する防災意識の啓発や津波避難計画等の検証、防災体制の向上を図ることを目的とする。

2. 実施時期

平成 29 年 11 月 2 日（木） 10 : 00 ~ 11 : 00 頃

3. 実施場所

渡嘉敷村内

4. 主催

沖縄県、渡嘉敷村

5. 訓練参加呼び掛け機関及び団体

渡嘉敷村役場、渡嘉敷村消防団、国立沖縄青少年交流の家、渡嘉敷小中学校、渡嘉敷幼稚園 阿波連小学校、渡嘉敷村商工会、渡嘉敷漁業協同組合、渡嘉敷村民及び観光客のほか津波避難対策を講じる必要がある公共施設等

6. 基本訓練想定

(1) 想定災害：沖縄県全域で強い地震が観測され、大津波警報が発表。

- ①地震発生時間 : 10時00分
- ②津波到達予想時刻 : 10時20分 (沖縄県津波・高潮被害想定調査に基づく)
- ③予想津波 : 最大規模の津波

7. 内 容

- ①避難広報 防災無線等を通じて、大津波警報・避難指示等を伝達する。
- ②避難行動・誘導 目標とする津波避難場所まで避難・誘導訓練を行う。
- ③避難完了 避難完了時刻及び避難者数の確認把握をする。
- ④避難訓練終了 防災無線等を通じて、訓練終了を伝達する。
- ⑤アンケート報告 各団体等に事前に別紙アンケートを配布しますので、訓練に参加された場合は訓練終了後、総務課へ提出して下さい。提出先 (総務課 FAX 098-987-2560)

裏面へ続く

8. 避難訓練の流れ

10:00~11:00頃

訓練内容等	訓練実施機関・方法	時間等
1 訓練実施の事前広報	防災無線等による広報	08:30
2 地震発生（合図なし）	沖縄県全域に強い揺れを観測 《※住民・観光客・団体等は強い地震を体感し避難を開始。》	10:00
3 初動措置訓練（村災害対策本部設置訓練）	村役場庁舎2階会議に設置	10:00
4 避難広報訓練 ※「地震発生から20分以内に避難場所への避難」を目標とする。	防災無線及び緊急地震速報Eメールにより村民へ避難勧告・指示を伝達	10:03頃
5 避難行動・誘導訓練	避難誘導員（役場職員、消防団員等）は目標とする津波避難場所まで誘導を行う。（要援護者支援・引率等）各団体は各自で計画した避難計画に沿って迅速に避難する。	
6 避難完了訓練	避難場所の責任者（消防団員・役場職員）は避難完了時刻・避難者数を確認把握し本部へ報告。各団体もアンケートに記入し報告願います。	10:40頃
7 避難訓練終了広報	防災無線等により訓練終了広報 各避難場所の避難者は解散。	10:45頃
8 災害対策本部の廃止		11:00頃